



福島医発第 1828 号（地）

令和 3 年 9 月 21 日

各 医 師 会 長 殿

福 岡 県 医 師 会

会 長 松 田 峻一良

（公 印 省 略）

オンライン資格確認「集中導入期間」実施中に関する
リーフレットの送付について

オンライン資格確認導入の流れ等に関するチラシ配布につきましては、令和 3 年 9 月 3 日付け福島医発第 1645 号（地）にてお知らせしておりますが、今般、同チラシ（リーフレット）に関し日本医師会より通知がありましたので改めてご連絡申し上げます。

オンライン資格確認につきましては、システムの安定性確保や加入者データの正確性担保などの観点から、本年 3 月に予定されていた本格稼働開始が、本年 10 月までを目途に延期されましたが、その後、データの正確性が担保され、安心して利用できる環境が整ったことから、厚生労働省は 7 月に『集中導入開始宣言』を行い、多くの医療機関・薬局に早期参加いただけるよう呼びかけられているところです。（令和 3 年 7 月 3 日付け福島医発第 1051 号（地）にてご連絡済み。）

日本医師会としては、本年 3 月末までに顔認証付きカードリーダーを申込済（＝医療情報化支援基金が補助上限額まで全額給付される）、かつシステム事業者からご納得いただける導入見積が提示されている医療機関においては、早期参加を前向きにご検討いただきたいと考えているとのことですが、一方で、3 月末までに顔認証付きカードリーダーを申し込んでいない、又は申込済でもシステム事業者から金額等で納得のいく提案が出てこない医療機関においては、日本医師会として厚生労働省に追加支援策やシステム事業者への働きかけを重ねて要望されておりますので、焦らずにご検討いただきたいとのことです。

本会といたしましても、医療機関にとってオンライン資格確認への対応は義務ではありませんので、各医療機関においてしっかりご検討いただければと存じます。

つきましては、貴会におかれましても本件に関しご了解いただくとともに、貴会会員への周知方よろしくお願い申し上げます。

小郡三井医師会より

医療保険担当理事 肥山淳一郎
会長 島田昇二郎

(保 144) (情シ 33)
令和 3 年 9 月 7 日

都道府県医師会 担当事務 殿

日本医師会 常任理事
松本 吉郎
長島 公之
(公印省略)

オンライン資格確認「集中導入期間」実施中に関するリーフレットの送付について

時下ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、厚生労働省保険局医療介護連携政策課より、標記に関する情報提供及び周知方協力依頼の事務連絡がまいりました。

オンライン資格確認につきましては、システムの安定性確保や加入者データの正確性担保などの観点から、本年 3 月に予定されていた本格稼働開始が、本年 10 月までを目途に延期されました。

その後、令和 3 年 7 月 2 日付発信文書(保 90・情シ 20)においてご案内した通り、種々の対応によってデータの正確性が担保され、オンライン資格確認を安心して利用できる環境が整ったことから、厚生労働省は 7 月に『集中導入開始宣言』を行い、多くの医療機関・薬局に早期参加いただけるよう呼びかけを行っているところです。

今回の事務連絡は、本年 9 月上旬に、社会保険診療報酬支払基金から保険医療機関・保険薬局に対して、既にオンライン資格確認を導入している施設における所感と、オンライン資格確認導入までの準備手順をお知らせするリーフレット(別添)を郵送する旨の周知依頼となります。

日本医師会といたしましても、本年 3 月末までに顔認証付きカードリーダーを申込済(=医療情報化支援基金が補助上限額まで全額給付される)、かつシステム事業者からご納得いただける導入見積が提示されている医療機関におかれましては、是非、早期参加を前向きにご検討いただきたいと考えております。

一方、3 月末までに顔認証付きカードリーダーを申し込んでいない、または申込済でもシステム事業者から金額等で納得のいく提案が出てこない医療機関におかれましては、日本医師会として厚生労働省に追加支援策やシステム事業者への働きかけを重ねて要望しておりますので、焦らずにご検討いただきますようお願いいたします。

つきましては、貴会におかれましても、本件についてご了知いただくと共に、貴会管下の郡市区等医師会ならびに会員への周知方につき、是非、ご高配を賜りますようお願い申し上げます。

記

【別添資料】

- ・ 令和 3 年 8 月 31 日付日医宛て厚生労働省保険局医療介護連携政策課名事務連絡「オンライン資格確認「集中導入期間」実施中に関するリーフレットの送付について（協力依頼）」
- ・ 別添参考資料：リーフレット（9 月に支払基金から医療機関に郵送予定）

以上

【参考】

日本医師会ホームページ・メンバーズルーム内に「オンライン資格確認相談窓口」を設けております。導入についてお困りのことがございましたら、情報をお寄せください。いただいた情報を厚生労働省と共有し、問題解決のための情報提供や業者への働きかけ等の支援を行っております。

【日本医師会ホームページ・メンバーズルーム内オンライン資格確認相談窓口】

<https://www.med.or.jp/japanese/members/info/jirei.html>



事 務 連 絡
令和3年8月31日

公益社団法人日本医師会 御中

厚生労働省保険局医療介護連携政策課

オンライン資格確認「集中導入期間」実施中に関する
リーフレットの送付について（協力依頼）

日頃より、貴会におかれましては、医療保険行政の推進にご協力いただき、厚く御礼を申し上げます。

また、日々の新型コロナウイルス感染症への対応にご尽力いただき、誠にありがとうございます。

「オンライン資格確認」集中導入開始宣言に関する説明会開催及び顔認証付きカードリーダー「機種未定」申込の「機種選定」期間延期に関する周知について（協力依頼）（令和3年6月30日付厚生労働省保険局医療介護連携政策課事務連絡）において、「オンライン資格確認」集中導入開始宣言のご案内をさせて頂きました。

今般、本年9月上旬に、社会保険診療報酬支払基金から保険医療機関・保険薬局に対して、オンライン資格確認への早期参加をご検討いただくため、既にオンライン資格確認を導入している施設における所感と、オンライン資格確認導入までの準備手順をお知らせするリーフレット（別添）の郵送を予定しております。

つきましては、当該リーフレットを貴会会員の皆様へご案内いただきたく、ご協力頂きますようお願い申し上げます。

ご不明な点がございましたら、下記問い合わせ先までご連絡ください。何卒、よろしくお願いいたします。

※ オンライン資格確認導入に関する手続き・各種申請の詳細については、医療機関等向けポータルサイトをご確認ください。

<https://www.iryohokenjyoho-portalsite.jp/>

以上

【問い合わせ先】

厚生労働省保険局医療介護連携政策課

電話：03-3595-2174

E-mail: suisin@mhlw.go.jp

今すぐシステム業者
へご連絡を！

オンライン資格確認導入の流れ

顔認証付きカード リーダー申し込み

- ① 医療機関等ポータルサイトのアカウント登録をする
- ② 顔認証付きカードリーダーの申し込みをする

システムベンダに発注

システムベンダに相談し、導入時期を決める
※レセプトコンピュータ等の導入を担当している
事業者にご相談ください

導入準備

- ① オンライン資格確認を利用するための申請をする
- ② 運用開始に向け機器の設定をする
- ③ 患者向け周知物の掲示

運用開始

- ① 医療機関等ポータルサイトで運用開始日を登録する
- ② 窓口でオンライン資格確認を開始する

補助金申請

補助金を受け取るための手続きをする

オンライン資格確認導入に関する
手続き・各種申請は医療機関等向けポータルサイトで！

ポータルサイトでできること

- ・顔認証付きカードリーダー申込
- ・オンライン資格確認利用申請
- ・補助金申請
- ・『準備作業の手引き』等ダウンロード

電話お問い合わせ先：オンライン資格確認等コールセンター

☎0800-0804583（通話無料）

月～金：8:00-18:00 土：8:00-16:00

メールお問合せ先：contact@iryohokenjyoho-portalsite.jp

AIチャットボットの
「シカク」です。
24時間いつでも
疑問に答えます！



AIチャットボット
「シカクくん」



医療機関ポータル

検索

オンライン資格確認を導入された 医療機関・薬局のリアルな声をお届けします！



オンライン資格確認「集中導入期間」実施中！

何が便利になるの？今すぐ導入した方が良い？ オンライン資格確認を導入された医療機関・薬局の声をご紹介します！

1 資格情報の正確性を確保し、入力作業が軽減！

日本海総合病院（山形県）

これまで目視でダブルチェックしていたが、医事会計システムと連携したことにより資格確認の結果を画面上で確認できるようになり、業務効率が向上した。



社会医療法人きつこう会 多根総合病院（大阪府）

オンライン資格確認の導入により、事務処理にともなう人的、経済的な損失が避けられるようになった。



矢嶋歯科医院（東京都）

資格情報の確認が簡単にできて、レセプトの返戻が減った。正しい資格情報にオンラインでアクセスできることは、非常に大きなメリット。



2 システム業者とのコミュニケーションが導入作業のコツ！

佐藤たもつ歯科医院（岩手県）

システムベンダとは、コミュニケーションを密に取っていた。こちらの状況をしっかり把握し、要望や心配ごとをすべて吸い上げて対処してくれた。



さなえ薬局（東京都）

日頃からお世話になっていて信頼しているシステムベンダにお任せしたので、特に大きな苦労はなかった。



ダイガク薬局 四条（京都府）

必要なものはシステムベンダやポータルサイトで確認して、事前準備がすべて終わった状態で作業に来てもらったので、導入当日もスムーズだった。



3 運用に慣れるため早めの導入がおすすめ！

公立岩瀬病院（福島県）

東日本大震災の際に、大規模災害から医療情報を守る大切さを痛感させられた。ITを活用することが医療情報を安全に管理する方法になるのではと、導入を決めた。



あかいしクリニック（東京都）

（健康保険証と一緒にマイナンバーカードを持参されたご高齢の患者さんが何人かいらしたこともあり、）マイナンバーカードを健康保険証として利用する意義を理解された方が、すでにいらっしゃることを心強く思ったことも、導入の決め手になった。



はとりクリニック（神奈川県）

医療分野におけるデジタル化には抵抗がなく、幅広い層の患者さんに対してメリットがあるのではないかと考え、早めに導入することを考えた。



「導入事例紹介特設サイト」では、オンライン資格確認の導入に係る
各医療機関・薬局の実際の声を紹介中！
詳細は「導入事例紹介特設サイト」へ！

- ✓ オンライン資格確認導入後のイメージ
 - ✓ 業務の内容や流れの変化
 - ✓ 導入して感じたメリット
- …等、実際に運用してみたトピックが盛りだくさん！

オンライン資格確認 導入事例 検索



オンライン資格確認
導入事例紹介特設サイト
システムの導入から運用までの事例を紹介します

導入事例を見る



ポータルサイトからも
アクセスできます！

